

(様式2)

平成14年度 次世代ITを活用した未来型教育研究開発事業
実施報告書

1 学校名

岐阜市立加納中学校

2 実践内容

(1)「わかる授業，楽しい授業」の実施

数学科では，第3学年「関数」の学習において，岐阜県中学校数学教育研究会・コンピュータ委員会が作成したシミュレーションソフトを活用した。

また，学習のねらいをよりよく達成するために，作成者の方に依頼してシミュレーションソフトの一部を変更していただき，それを活用した。

3 実施時期

平成14年10月24日(木)～12月17日(火)

4 成果と課題

関数 $y = ax^2$ のグラフは曲線であるので，手がきでは大変かきにくい。しかし，シミュレーションソフトを活用することによって，美しいグラフを提示することができた。図形の中に現れる関数など，具体的な問題を提示する場合には，図形の動きを表現することができるので，生徒が問題を把握し解決するのに有効であった。

また，変更していただいたシミュレーションソフトを，課題学習(発展的な学習)の教材として活用することができた。

5 今後の方向

数学科も，前回の英語科と同様に，願いや目的を明確にしてシミュレーションソフトを活用することができた。今後も，各教科において継続的に実践していきたい。

A4版縦向き、横書きで記入する。その他の書式は、問いません。
実践で用いられた資料があれば添付してください。